

# 奈良県×パナホーム株式会社 連携協定

## 背景

奈良県は県土面積の77%を森林が占め、その森林は豊かで清らかな水を蓄え、自然災害を防ぎ、多種多様な生態系を保全し、木材等の林産物を提供し、うるおいと安らぎの場となるなど、様々な恵みを与えてくれる、私たちにとってかけがえのない財産です。

加えて、近年、森林は二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止に加え、再生産可能な木材資源を生み出すなど持続可能な社会の実現に向け、その重要性が再認識されています。

県では、森林を豊かで健全な状態で次世代に引き継ぐとともに、活力有る地域社会の実現を目指し、森林づくりと林業、木材産業の振興に取り組んでいます。

パナホームは、「住生活産業No.1の環境革新企業」を目指し、地域の気候風土を踏まえ、自然を享受し、快適にらせる住まいづくりに取り組んでいます。

奈良県の県産材に関する取り組みとパナホームの住まいづくりに関する取り組みの目指す方向が一致することから、連携協定を締結し、以下の取組を通じ県産材の利用促進を図ります。

## 目的

- ・奈良県は、県産材の安定供給と利用促進により、林業・木材産業の活性化と森林環境の保全を推進する。
- ・パナホームは、地球環境保全に関心の高い顧客に、地域の誇る循環型資材である奈良県の木材を家づくりに使っていただくことで、質の高い住まいづくりを実現する。

## 連携内容

### ◆奈良県

- ・品質の安定した県産材の供給確保を支援する。
- ・奈良県の森林や林業及び森林環境に関する情報を積極的に提供する。

### ◆パナホーム

- ・モデルハウスに県産内装材を使用し、県産材を施主に提案する。
  - ・公共性の高い施設についても、県産材の活用を提案する。
- 県産材に関する意見交換など、積極的に交流を図る。

